



小国中だより

小国町立小国中学校
令和3年1月7日
文責 八木幸夫

遅ればせながら

2021 謹賀新年



日ごろから本校の教育活動にご理解
とご協力をいただき、心から感謝申し
上げます。

今年も生徒とともに、新型コロナに
まけず、目標達成を目指して努力する
1年間にしていきます。ご協力をよろ
しくお願いいたします。

小国町立小国中学校 職員一同

まとめとつなぎの3学期

始業式 校長式辞

短い休業期間でしたが、大きな事故、事件の報告もなく、始業式を迎えられたことを嬉しく
思います。12月28日には、小国中生を代表して舟山颯太君、今 亮馬君が公立置賜病院を
訪問し、皆さんが思いを込めた千羽鶴を贈呈してきました。困難な状況の中、医療に従事する
皆さんへの温かなエールになったことと思います。皆さんの活動に敬意を表します。

さて、いよいよ3学期が始まります。新型コロナウイルスの感染第3波がおし寄せ、本県を
含め日本中が厳しい状況になっています。この3学期もまた、多くの制約を求められます。し
かし、3学期の持つ重要な意味を理解しながら、今ある環境の中で、精一杯努力して欲しいと
思います。

3学期はまとめとつなぎの学期です。まとめの学期とはどういうことでしょうか。1、2学
期積み上げてきた学習面、生活面での成果をさらに確かなものにするという意味です。学習面
では、授業で新しいことを学ぶことに加えて、復習をしっかり行い定着を図ることになります。
そして、その成果を3年生は高校入試という形で、1、2年生は標準学力テスト、実力テスト
という形で試されることになります。今まで以上に、自ら学ぶ姿勢を大切に、集中力を高め
て授業に臨んでほしいと思います。

生活面では、これまで生徒会や学年自治会、学級活動などで取り組んできたあいさつ、合唱
ボランティア活動を中心とした活動、そして自分たちの生活を自分たちの手で改善する自治活

動を継続し、この1年間の成長を各学年で、学級で実感することができるような生活を期待します。

学習や生活のまとめがしっかりできた時、3年生は進路目標を突破し、4月から始まる高校生活へのつながりができたということになるでしょう。2年生は、最上級生として小国中をけん引する機関車として、そして受験を迎える最上級生へのつながり、準備ができたということになるでしょう。1年生は、行事を数多く経験し、実力を蓄える中堅学年へのつながり、準備ができたということになるでしょう。

小国中生一人ひとりがまとめとつながりの意味を理解し、努力する学期にしてくれることを期待します。これまでどおり先生方は君たちを全力でのサポートします。君たちの頑張りに目を向け、励ましていきます。時には厳しい指導があるかもしれませんが、しかし、君たちにまっすぐ、しっかりと成長としてほしいという先生方の思いを受け止め、指導に応じてほしいと思います。

最後に、目標を持ち、やらなければならないことはかならずやる、やるべきことをやり通す。やってはならないことは決してしない。小国中生一人ひとりが強い意志で努力する3学期にしていきましょう。

記事は割愛します

令和2年12月29日(火)

山形新聞朝刊から

